

雲南地域の魅力を広島に発信

広島の方に雲南地域の魅力をPRし訪れてもらおうと、雲南広域連合では昨年10月から12月にかけてイメージポスターやテレビ・ラジオなどを使ってのPR活動を展開しました。

このPRは、6月に広島市中区の地下街シャレオ中央広場で開催した「島根県 ゆうきの里 雲南 ～だんだん・うんなん～ フェア」での来場者の声に、さらなるPRが必要と感じ取り組んだものです。これまでは雲南地域からの発信、ということで島根側からの視点でのPRになりがちでしたが、今回は受け手側になる広島側の視点で取り組みました。

ロゴマークやイメージポスター作成

雲南地域は広島県庄原市及び三次市の北側に位置しますが、隣り合った近さを「広島屋根の上」と表現、同時に位置関係もイメージできるように雲南地域を「雲南」の“雲”で表し、広島県の地図の上部に置いたロゴマークを作成しました。

また、左のページのようにイメージポスターでもPRを図りました。雲南地域のイメージを「食」、「景観」、「温泉」の3つの地域資源に絞り、神話に彩られた地域のイメージと絡ませようとスサノオノミコトを登場させ、3種類のイメージポスターを制作しました。ロゴマークを右下に配しアクセントを付け、「心に一番近い島根、雲南。」というキャッチコピーとともに、雲南地域が育ててきた日本の原風景の魅力や近さを印象づけています。

♪ 広島県にー お屋根を付けて登ったらー ♪ 『あっ』というまに雲南だー♪ テレビやラジオでCMソングを

イメージポスターは往來の多い広島バスセンターへ掲げたり、またテレビやラジオの番組でイメージポスターやCMの話題を取り上げていただきました。このようなPR活動の展開により、雲南地域への日帰りバスツアーが好評を博し、湯野神社（奥出雲町）、亀嵩温泉玉峰山荘（同）、龍頭が滝（雲南市）、掛合酒蔵資料館（同）などに、広島から多くの方が訪れました。

今月17日、18日に広島市内で開催される島根ふるさとフェア2009の会場においても、イメージポスターなどを用いて雲南地域の魅力をアピールしました。

雲南広域連合では、平成21年度における広島方面でのPR活動に引き続き活用する考えです。



広島市で雲南地域のPRを展開

思わず鼻歌の出る、
そんない湯が待っています。

ユツノオノミコトが八咫大蛇を退治してこの温泉を築きました。雲南地域に由来したこの温泉は、温泉に由来したと推定です。雲南地域に由来した温泉は、温泉に由来したと推定です。雲南地域に由来した温泉は、温泉に由来したと推定です。

心に一番近い
島根、雲南。



イメージポスター「温泉」